



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 オリジン電気株式会社

コード番号 6513 URL <http://www.origin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 宮田 寛司

TEL 048-755-9242

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	24,482	△12.0	1,361	△48.3	1,623	△48.4	966	△42.6
27年3月期第3四半期	27,831	24.7	2,631	621.7	3,146	424.6	1,685	485.1

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 828百万円 (△66.3%) 27年3月期第3四半期 2,460百万円 (33.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	29.00	—
27年3月期第3四半期	50.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	44,168	26,049	53.0
27年3月期	42,628	25,693	53.7

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 23,422百万円 27年3月期 22,908百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.50	—	4.50	8.00
28年3月期	—	3.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,000	△7.2	1,800	△38.8	1,800	△48.6	1,200	△58.2	35.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	33,499,931 株	27年3月期	33,499,931 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	173,940 株	27年3月期	164,298 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	33,331,234 株	27年3月期3Q	33,340,679 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の経済・金融政策を背景に、企業収益や雇用・所得環境の改善が見られるなど、景気は穏やかに回復しつつある一方で、中国経済をはじめとした世界景気の下振れリスクが懸念されるなど、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

このような中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、コンポーネント事業の精密機構部品が前年同四半期比で増収となりましたが、主としてメカトロニクス事業が前年同四半期比で減収となり、売上高は244億8千2百万円（前年同四半期比12.0%減）となりました。

利益面におきましては、営業利益13億6千1百万円（前年同四半期比48.3%減）、経常利益16億2千3百万円（前年同四半期比48.4%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億6千6百万円（前年同四半期比42.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.8%減の67億7千6百万円（総売上高の27.7%）となりました。

通信用のLTE無線基地局用電源の販売は好調に推移しました。産業用高圧電源については、液晶ディスプレイ製造装置用電源及び環境対応機器用電源が順調に推移しましたが、半導体製造装置は設備投資抑制により低迷しました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比61.9%減の20億5千4百万円（総売上高の8.4%）となりました。

市場活況が続いている光半導体用小型溶接機は引き続き順調に推移しましたが、MD B (Mobile Display Bonder) は高品位製品向け新工法装置の中国ローカル市場への拡販が進みつつあるものの、売上に寄与するまでには至りませんでした。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.8%減の81億6千4百万円（総売上高の33.3%）となりました。

主力の自動車分野が堅調に推移し、化粧品分野もインバウンド効果もあり伸張しましたが、その他の分野が低迷し微減となりました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比1.4%増の74億8千6百万円（総売上高の30.6%）となりました。

半導体デバイスは、EHV (Electric and Hybrid Vehicle) 向けパワーデバイスと設備産業向け製品が堅調に推移しましたが、太陽光発電関連向けモジュールの減少、医療機器・遊技機向け製品の販売低迷により、売上高は前年同四半期比11.2%減の19億9千9百万円（総売上高の8.2%）となりました。

精密機構部品は、複写機・プリンタ関連製品が堅調に推移しました。中国市場向け金融機器関連製品及び設備関連製品が減速傾向にありますが、売上高は前年同四半期比7.0%増の54億8千7百万円（総売上高の22.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、441億6千8百万円となり、前連結会計年度末より15億3千9百万円増加いたしました。これは主に本社及び本社工場移転に伴う新棟建設の完成により有形固定資産のその他に含まれている建設仮勘定が9億6千9百万円減少しましたが、建物及び構築物が26億7千3百万円増加したことなどによるものであります。

負債は、181億1千8百万円となり、前連結会計年度末より11億8千3百万円増加いたしました。これは主に長期借入金3億9千7百万円、賞与引当金が3億1千万円、未払法人税等が2億5千万円減少しましたが、短期借入金が20億円増加したことによるものであります。

純資産は、260億4千9百万円となり、前連結会計年度末より3億5千6百万円増加いたしました。これは主に非支配株主持分が1億5千6百万円、為替換算調整勘定が1億2千5百万円減少しましたが、利益剰余金が6億9千8百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、平成27年5月13日に発表した平成28年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,491	8,511
受取手形及び売掛金	11,153	10,458
商品及び製品	1,466	1,666
仕掛品	3,859	3,757
原材料及び貯蔵品	1,962	1,762
繰延税金資産	410	360
その他	204	398
貸倒引当金	△15	△14
流動資産合計	27,534	26,901
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	2,614	5,287
機械装置及び運搬具 (純額)	836	966
土地	4,298	4,298
その他 (純額)	1,610	838
有形固定資産合計	9,360	11,392
無形固定資産		
のれん	78	33
その他	742	819
無形固定資産合計	821	852
投資その他の資産		
投資有価証券	4,370	4,520
繰延税金資産	223	169
その他	419	418
貸倒引当金	△101	△86
投資その他の資産合計	4,912	5,022
固定資産合計	15,093	17,266
資産合計	42,628	44,168

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,885	6,927
短期借入金	500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	530	530
未払法人税等	318	68
賞与引当金	555	244
役員賞与引当金	28	—
固定資産解体費用引当金	—	378
その他	2,233	2,617
流動負債合計	11,050	13,265
固定負債		
長期借入金	1,307	910
退職給付に係る負債	4,092	3,895
固定資産解体費用引当金	415	—
その他	69	46
固定負債合計	5,884	4,852
負債合計	16,935	18,118
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	10,449	11,148
自己株式	△88	△92
株主資本合計	19,919	20,613
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,590	1,534
為替換算調整勘定	1,398	1,273
その他の包括利益累計額合計	2,989	2,808
非支配株主持分	2,784	2,627
純資産合計	25,693	26,049
負債純資産合計	42,628	44,168

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	27,831	24,482
売上原価	20,328	18,031
売上総利益	7,502	6,451
販売費及び一般管理費	4,870	5,089
営業利益	2,631	1,361
営業外収益		
受取利息	62	78
受取配当金	67	84
為替差益	399	58
持分法による投資利益	19	79
その他	56	98
営業外収益合計	607	399
営業外費用		
支払利息	25	22
その他	67	115
営業外費用合計	92	137
経常利益	3,146	1,623
特別利益		
固定資産売却益	0	3
特別利益合計	0	3
特別損失		
固定資産売却損	—	0
減損損失	228	—
固定資産解体費用引当金繰入額	415	—
固定資産除却損	35	13
本社移転費用	—	49
製品補償費	—	34
特別損失合計	679	97
税金等調整前四半期純利益	2,466	1,529
法人税、住民税及び事業税	493	307
法人税等調整額	118	138
法人税等合計	611	445
四半期純利益	1,855	1,083
非支配株主に帰属する四半期純利益	169	116
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,685	966

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	1,855	1,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	440	△55
為替換算調整勘定	162	△199
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△0
その他の包括利益合計	605	△254
四半期包括利益	2,460	828
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,237	785
非支配株主に係る四半期包括利益	222	43

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。